

生活環境の改善と公共用水域の水質保全を推進

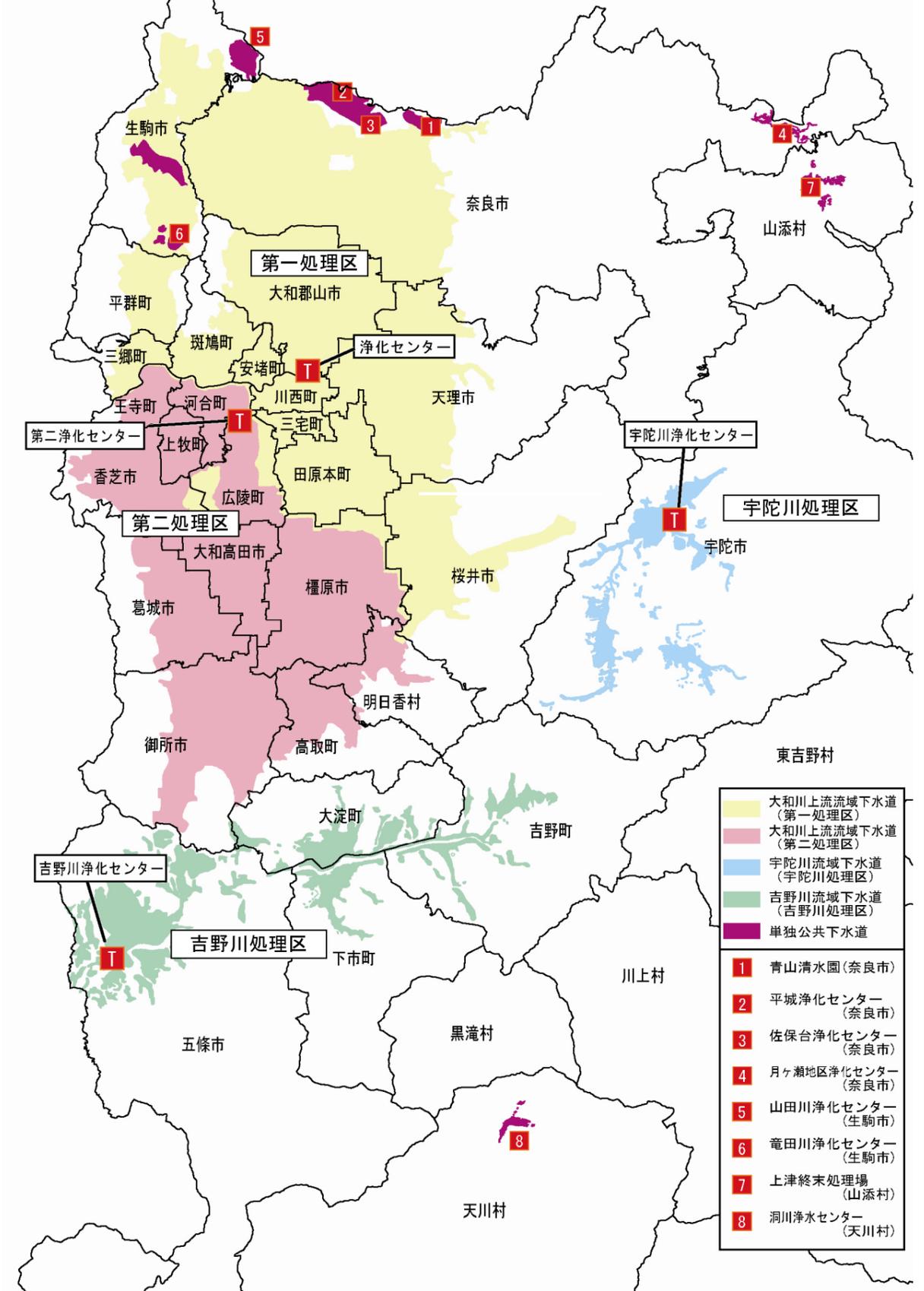
【提案先】財務省・国土交通省

- ・下水道は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るために欠かすことのできない社会基盤施設。
- ・奈良県の流域下水道は、供用開始してから35年を経過しており、施設の更新が急務。
- ・今後も、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を推進するため、必要な予算の確保。

流域	処理区	流域市町村	H21年度 総事業費 (百万円)	施設整備の方針
大和川上流流域下水道	第一処理区	奈良市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、広陵町	2,490	・下水道普及に応じた段階的施設の増設 ・老朽化施設の更新 ・耐震対策
	第二処理区	大和高田市、橿原市、御所市、香芝市、葛城市、高取町、明日香村、上牧町、王寺町、広陵町、河合町	1,372	・下水道普及に応じた段階的施設の増設 ・老朽化施設の更新
	小計		3,862	
宇陀川流域下水道	宇陀川処理区	宇陀市	332	・老朽化施設の更新
吉野川流域下水道	吉野川処理区	五條市、吉野町、大淀町、下市町	276	・管渠等の整備 ・老朽化施設の更新
合計			4,470	

平成21年11月 奈良県

箇所図



【県担当部局】下水道課